

入院診療計画書(経口腔的悪性腫瘍切除術を受けられる方へ)

ID番号 @PATIENTID
病名(他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME 様
症状



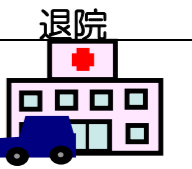
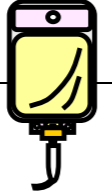



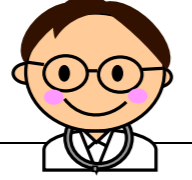

@PATIENTWARD 病棟 @PATIENTROOM 号室

担当医師 @USERNAME

担当看護師

担当薬剤師

その他担当者名
@SYSDATE

月日	/ /	/ /	/ /	/ /	/ ~ /	/ ~ /			
経過	入院日	手術日(術前)	手術日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3~5日目	術後6~7日目		
目標	手術の必要性が理解出来る 不安なく手術が受けられる		麻酔から覚め全身状態が 安定する 創部からの出血がない 息苦しさが無い	創部からの出血がない 息苦しさが無い	創部からの出血がない 息苦しさが無い	痛みがなく食事ができる 創部からの出血がない 息苦しさが無い	退院後の生活(活動、仕事、清潔、食事など)に不安がない		
検査				血液検査を行います					
治療			点滴をします 痛み止めを準備していますので 痛みがある時はお知らせ下さい						
処置				内視鏡で創部の状態を確認します 胃管を挿入します	処置室で毎日創部の状態を確認 します	→			
観察	身長・体重をはかります	熱、脈拍、血圧を測ります	術後、熱、脈拍、血圧を測ります 創部からの出血、創部感染の有無 を確認します	→					
注射・内服	薬剤師と看護師が持参薬の確認を させていただきます 必要時は一時内服薬を預らせて いただきます		抗生剤の点滴をします	→					
食事	夕食までは配膳されます。その後 は指示された時間まで食事・飲水 が出来ます。詳細は別紙で説明 します。		術後は医師の許可が出るまで、水 を飲んだり、食事を摂ることは できません	胃管より栄養剤がはいります (経管栄養)	→		今日から食事ができます (お粥から始まります)		
清潔	シャワーをします			医師の許可があればシャワー浴が できます					
行動	特に制限はありません		医師の許可があればトイレまで歩 けますが、最初は看護師が付き添 いますので呼び下さい	自由に動けます	→				 お大事に!
説明	手術室看護師・麻酔科医から説明 があります 何かご不明な点やご希望がござ いましたら遠慮なくお伝え下さい		手術後の説明があります				退院の前に、普段の生活で気をつ けることや次回の受診日等につ いて説明があります。また、退院後 も痛み止めを必要とされる方は前 もってお知らせください。		

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくに当たって変わり得るものです。
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。
注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

福島県立医科大学医学部附属病院 パス承認番号 (No.328-1) 承認月日 (令和3年7月26日)

特別な栄養管理の必要性	有	・	無
-------------	---	---	---

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名:	続柄:
-----	-----